

みんなのカプリッチオ

SARTランニングクラブ通信 川越小江戸マラソン参加

国立障害者リハビリテーションセンター
肥沼 武司

2011年、多くのマラソン大会は東日本大震災の影響により中止が相次いだ。全国の会員有志はサーベイヤー活動のため福島に向かい、病院では計画停電と節電対策。正直マラソンどころではなかった。しかし、夏を越えてからは復興支援を兼ねたマラソン大会が徐々に増えてきた。運営体制が整えば自粛だけでなく、いろいろな支援という形で前に出る行動というのは素晴らしいと思う。自分もできる事から支援をしたいと思う。

さて11月27日（日）、川越市で第2回川越小江戸マラソンが開催された。SARTランニングクラブのメンバーが約1年ぶりに集まり川越の地を走った。昨年、第1回の運営問題点も解消され、今後埼玉県内のマラソン大会で、屈指の人気大会になるのではなかろうか。

今回集まったメンバーは5名。埼玉医大の平野氏と初参加の栗田氏、川口総合の工藤氏、松沢医院の内田氏と著者。レースは見事全員完走、皆でゴールを喜び合った。初ハーフの栗田氏は、いきなり1時間42分と素晴らしいタイムをたたき出して一同を驚かせた。

ゴール後は恒例の補給宴会を行い、ビールと焼肉でゴールの感動を味わいながら大いに盛り上がった。

さて2012年のSARTランニングクラブの活動は、昨年中止となった5月開催、春日部マラソンを計画しています。ゴール後は会場の公園内でBBQを予定しています。是非一緒に走りませんか？



スタート前



補給宴会

SARTランニングクラブメンバー募集

「関心はあるけど1人で大会に出るのはちょっと・・・」という方もチームとして一緒に出場すれば完走の喜びを皆さんで分かち合えること必至です。

趣味の範囲で、以下のゆる～い内容で一緒に楽しく走りませんか？

- 1：練習は各自自主活動
- 2：大会出場の際所属は「SART」と記載
- 3：出場後は走った分のカロリーをビールなどで補給宴会
- 4：連絡窓口（国立リハビリ 肥沼t-koinuma@sart.jp）まで